

報道関係各位

2013年5月30日

デル株式会社

アセンテック株式会社

データコア・ソフトウェア株式会社

**デル、アセンテック、データコア・ソフトウェア  
先進ソリューションにより低コスト、低リスクでストレージ移行を実現する  
「アセンテック-DELL ストレージ移行サービス」発表**

デル株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:郡 信一郎、以下、デル)と、仮想デスクトップータルソリューションベンダーであるアセンテック株式会社(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:佐藤 直浩、以下アセンテック)と、ストレージハイパーバイザー製品をグローバルで展開するデータコア・ソフトウェア株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:ピーター・トンプソン、以下データコア)は、低コスト、低リスクでストレージ移行を実現する「アセンテック-DELL ストレージ移行サービス」を、本日より提供開始します。

ストレージにおけるデータの信頼性は経年劣化します。そして、このリスクを放置すると企業の事業継続性は困難になります。さらに、データ増加、パフォーマンス要求、耐用年数経過など、常に内外の脅威にさらされています。これらの課題に対する効果的防止策は、ライフサイクルに沿った、ストレージの移行です。しかし、データのストレージへの集積化は、データの可用性をもたらすと同時に、ストレージの移行を困難なものにしました。「アセンテック-DELL ストレージ移行サービス」は、データコアのテクノロジーと高い信頼性を誇るデルのストレージ製品 Dell™ EqualLogic™ および Dell™ Compellent™ を利用し、アセンテックの技術力を組み合わせ、提供します。EqualLogic と Compellent は、適切なデータを適切なストレージに適切なコストで保管するデルが提唱する Fluid Data アーキテクチャに基づき、お客様が情報をより効率的に管理できるよう設計されています。急な変化に迅速に対応し、プライマリデータ、バックアップデータ、アーカイブデータの管理を自動化します。

「アセンテック-DELL ストレージ移行サービス」は、テラバイト以上のデータ移行を検討しているユーザすべてがターゲットとなり、ストレージの移行を容易に、低コストに、低リスクに実現します。このサービスにより、データの信頼性を回復し、事業継続性の安定化を実現します。

- 簡単データ移行でストレージを高速リプレース、お客様のワークロードを激減させます
- ストレージ機種を問いません、あらゆるストレージで移行をサポート
- DELL 製品については EqualLogic、Compellent のストレージラインナップ間で動作検証済み
- ダウンタイムは最低 2 回、移行前後のデータを直近に保ち、データの有効性を確保
- データ移行中もデータアクセス可、ホストのリソースに影響をあたえません
- 元データに変更を加えない為、低リスクな移行作業を実現
- 完全なデータ同期がもたらす、安全な移行
- 環境調査・作業計画・作業実行すべてオールインワンパッケージ
- お客様が用意するものありません、移行支援機器すべて用意して設置まで致します
- 移行元・先が異なるロケーションでも WAN 越しで同様のサービスを提供

#### Dell EqualLogic について

Dell EqualLogic はピアスケールリングアーキテクチャと包括的なソフトウェアのライセンス形態を備えています。追加費用なしでアレイソフトウェアの最新版やアップグレード版が可能なためストレージの総所有コスト(TCO)が抑えられます。デルの iSCSI ストレージ製品は、18 四半期連続で国内 iSCSI ディスクストレージシステム市場において出荷金額シェア No.1(\*1)を達成しています。

\*1 出典:IDC, Worldwide Quarterly Disk Storage Systems Tracker 2012Q4

#### Dell Compellent について

Dell Compellent は、効率的なストレージ運用と柔軟なデータ管理が可能なため、変化の激しいビジネスニーズに迅速に対応できる仮想化データセンターやクラウドの構築に最適なストレージです。またデータ容量の増加にもエンクロージャを追加することで柔軟に対応でき、SSD や SAS などドライブ規格が混在している場合でも容易に追加や統一が可能となります。

#### SANsymphony-V について

データコアの「SANsymphony-V」は IA サーバ上でストレージ仮想化を実現するソフトウェアです。異機種・異ベンダのストレージを仮想化し、分散するストレージの一元管理を実現します。一元管理されたリソースプールから、必要なときに必要な分だけリソースを無駄無く活用する事ができます。さらに完全に二重化することができるので、ストレージのマイグレーションやメンテナンスを無停止で行える様になります。

## SANsymphony-V “Storage Migration Suite”を利用したストレージ移行

### Step1 : 事前準備

ストレージ移行作業は環境の確認から行われます。既存ストレージとの接続、LUNの数やサイズの確認、ホストOSの確認などを行いながら、移行のプランを立てます。また、移行用のサーバを用意し、インストールや事前に必要な設定を実施します。

### Step2 : Pass-through Diskによる仮想ディスク化

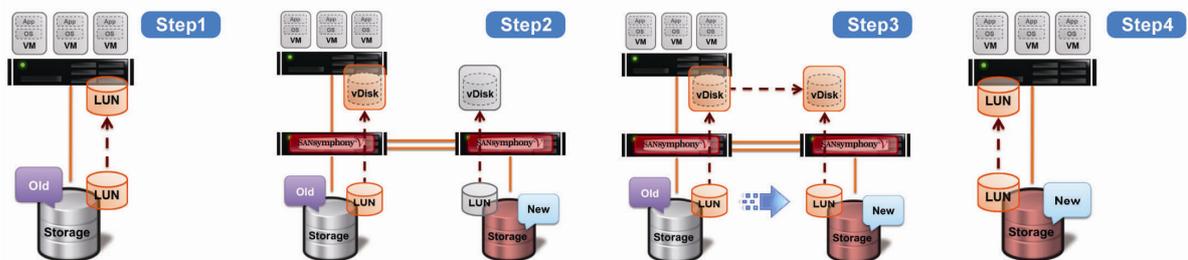
結線を変更し、移行元の既存ストレージとホストの間にDatacoreサーバを接続します。また、同時に移行先の新規ストレージもDatacoreサーバと接続します。移行元の既存ボリュームと、移行先ボリュームの双方をPass-through Disk機能を使って仮想ディスク化します。仮想ディスク化が終わると、ホストOSから既存ボリュームへのアクセスが可能になります。

### Step3 : 同期ミラーリング(HA)機能でデータ移行

双方の仮想ディスク間で同期ミラーリング機能を使いデータが移行されます。データのコピーはバックグラウンドで実行されます。この間、ホストからのI/Oを停止する必要はありません。

### Step4 : 旧ストレージとDataCoreサーバの取り外し

同期ミラーリングが終了したら、再度結線を変更し、既存(旧)ストレージとDataCoreサーバを取り外します。ホストからボリューム(LUN)の再認識を行えばデータ移行は終了です。



## アセンテックが提供する信頼のサービス～シンプルな要望にシンプルなサービスを

### ■環境調査

既存・新規環境の構成調査  
・サーバ構成  
・ストレージ構成  
・ネットワーク構成  
・SAN構成  
既存環境の使用状態調査  
・DPACK評価

### ■作業計画

作業量見積もり  
作業タスク検証  
スケジュール立案

### ■作業実施 Step1

①移行支援サーバ設置  
・ラッキング、結線  
②既存LUNパススルー化  
・SANゾーニング設定  
・LUNマップ設定  
③ストレージ同期開始

### ■作業実施 Step 2

④ストレージ同期終了  
⑤新規LUN  
パススルー解除  
⑥移行支援サーバ撤去  
⑦新規環境の使用  
状況調査

#### ■ デル株式会社について

デル株式会社は、米国デル社 (NASDAQ: DELL) の日本法人として 1989 年設立。デルは、お客様の声に耳を傾け、お客様のビジネス拡大に貢献する革新的なテクノロジーとサービスを提供するソリューションプロバイダーです。本社所在地は神奈川県川崎市、ほか東京、大阪、宮崎に事業所があります。社員数は 1,800 人 (2012 年 2 月現在) です。

#### ■ データコア・ソフトウェア株式会社について

米国フロリダ州に本拠をおく DataCore Software Corporation は、1998 年の設立以来、ストレージ仮想化の先駆として高度な可用性を誇る製品開発を継続し、小規模から大規模な構成まで、あらゆるユーザーのストレージ仮想化ニーズを満たす先進のソフトウェア製品ストレージハイパーバイザーを提供しています。DataCore Software のソリューションは、ストレージのイニシャルコストを削減し、ストレージ要件や運用を最適化し、また顧客のシステム投資を保護し、柔軟で段階的な拡張を実現します。製品は、パートナーを通じて提供され、世界各国で多数のユーザー企業のストレージ環境を改善しています。データコア・ソフトウェア株式会社は、その日本法人として 2000 年に設立され、国内での販売、マーケティング、サポートを行っています。

<http://www.datacore.com>

#### ■ アセンテック株式会社について

アセンテック株式会社は、世界の VDI 市場をリードする citrix 社および、米国を始め各国で高いシェアを誇る Wyse 社の一次代理店です。これと同時に、USB キー一本で簡単シンクライアント化「Resalio Lynx」、VDI 環境における印刷課題を解決する「ThinPrint」等を取り扱い、仮想化インフラの設計、構築も含め、「VDI トータルソリューション」カンパニーとしてお客様に付加価値の高いソリューションを提供しています。

<http://www.ascentech.co.jp/>

<お問い合わせ先>

アセンテック株式会社 広報担当: 岩崎

TEL: 03-5298-1552 E-mail: [pr@ascentech.co.jp](mailto:pr@ascentech.co.jp)

データコア・ソフトウェア株式会社

TEL: [03-6695-7013](tel:03-6695-7013) E-mail: [datacore-japan-sales@datacore.com](mailto:datacore-japan-sales@datacore.com)

\*文中に記載している社名・商品名は各社の商標または登録商標です。